

5月の安心かわら版

5月の主な行事

3日	： 憲法記念日	8日	： 母の日
4日	： みどりの日	30日	： ごみゼロの日
5日	： こどもの日	31日	： 世界禁煙デー



ドライブレコーダーの重要性

交通事故が発生したとき、記録が残っていないことはトラブルの元。最近では危険運転やあおり運転、巻き込まれ事故の証拠としてドライブレコーダーが注目されるケースが増えています。今回は、ドライブレコーダーの導入や運用の際のポイントをご紹介します。

ドライブレコーダー導入 & 運用のポイント

【導入編】

① 価格やデザインだけでなく品質重視で

市場に出回る製品の性能や価格は千差万別で、数千円で購入できるものもあるようですが、すべてがいざという時に十分な機能を持っているとは言い切れないのが現状です。

例えば、当て逃げに遭った様子がドライブレコーダーに記録されていたのに、映像の解像度が低すぎて相手の車のナンバーが読み取れなかった.....ということでは、意味がありません。

価格やデザインだけで安易に選ぼうとせず、必要な品質を満たしているかしっかり吟味しましょう。

② 実際の映像をチェックして選ぶ

カメラやレコーダーなどの機器は、ついカタログなどに掲載されているスペックで選んでしまいがちです。できれば実際の映像をチェックして、前にいる車のナンバーや直近の信号の色がしっかり読み取れるか、画角が十分に広いかをチェックしましょう。

③ メモリーカードも品質と寿命を重視

ドライブレコーダーに差し込むメモリーカードには、デジタルカメラなどで使用する場合の何十倍にも及ぶ回数のデータ書き込みが行われます。この書き込み回数はカードの寿命に大きく関わっており、ドライブレコーダーで使うメモリーカードは寿命が短くなりやすい傾向があります。コマめにチェック・交換するのも大切ですが、まずは品質がしっかりしたメモリーカードを選ぶようにしましょう。

【運用編】

① 事故がなくても定期的に画像のチェックを

何事もなく運転できていると、ついドライブレコーダーもそのままにしがちですが、放置している間に故障してうまく撮影できなくなっていたり、メモリーカードが破損していたりすることも。いざという時になって後悔しないために、定期的に正常に動作しているかをチェックしましょう。

② もし事故が起ってしまったら、メモリーカードを抜く前に電源を切る

万が一、ドライブレコーダーのデータが必要だと思われる事故などが起こった際は、慌てずにまず本体の電源を切るようにしましょう。電源が入ったままメモリーカードを抜くと、大切なデータが破損してしまう可能性があります。

③ 事故時には記録があることを速やかに知らせ、提出時はコピーを

車で公道を走る以上、どんなに気をつけていても「100%事故を防ぐ」ことは難しいといえます。もしもの時のために、ドライブレコーダーをただ装備するだけでなく、メモリーカードも含めた定期的なメンテナンスを欠かさないようにして備えましょう。

秩父支店スタッフ ~よろしくお願ひします~



レジアスインパクト(株)秩父支店
chichibu@rezeous.co.jp

〒368-0024 埼玉県秩父市上宮地町26-21
TEL 0494-27-3210 FAX 0494-26-6555

事務所の電話番号も登録お願ひします！